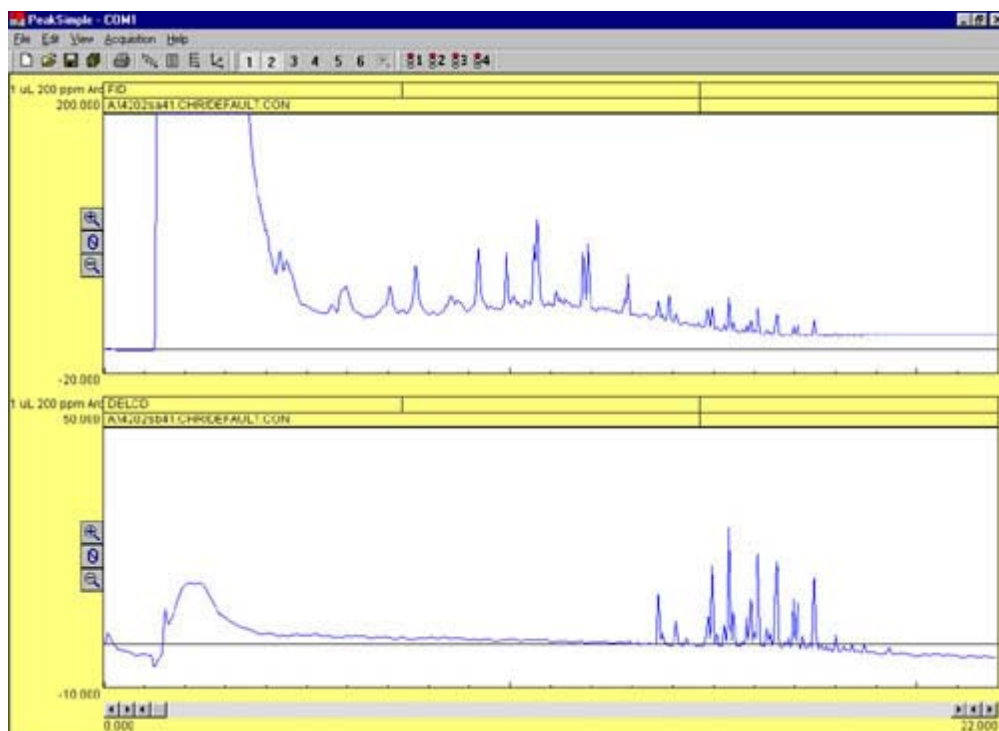




- 加熱脱離ユニット
- FID/DELCD コンビ検出器
- エアーコンプレッサー内蔵
- 30m キャピラリーカラム

本 PCB GC システムは土壤中及び土壤に係るマトリックス試料中の PCB 類を測定します。加熱脱離ユニットは溶媒抽出などの試料前処理がほとんど必要なく、1 g までの土壤試料を再使用可能な試料管に挿入するだけで、極めて高感度で分析できます。FID 検出器は全ての炭化水素に感度が有り、DELCD 検出器は塩素化された成分を選択的に検出します。PCB 類は、極めて高感度な DELCD 検出器によって、例えば大量の汚染炭化水素が存在しても、完全に区別されて検出されます。それは DELCD 検出器の前に装着されている FID 検出器によって炭化水素が燃焼され、コンタミを起こさない構造になっています。この PCB GC システムは又、土壤中の農薬、PAH 類、JP-4、ケロセン、ディーゼル油などの分析にも使用できます。土壤試料は通常 20-50%の水を含有していますが、SRI FID 検出器は大量の水が流れ込んでも、自動的に再点火されます。30m のキャピラリーカラムは C40 あたりまでの炭化水素を効率よく分離します。また、内蔵されているエアーコンプレッサーは常に均一に FID/DELCD 検出器に空気を供給しますので、空気ポンペは不要です。



ディーゼル油中の PCB 分析 (アルクロール 1254 200ppm)